

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学健康リスクコミュニケーション学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年12月

福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座 竹林由武

■ 研究課題名

医療系大学生の性感染症および性教育に関する認識と危険な性行動との関連：横断研究

■ 研究期間

2025年1月 ～ 2026年3月

■ 研究の目的・意義

本研究は、福島県立医科大学の学生を対象に、性教育の理解や性感染症に対する偏見、リスクのある性行動に関する心理社会的要因を調査し、性感染症の予防や拡大防止に役立つ基礎資料を得ることを目的としています。性感染症は、不妊やがんのリスクを伴い、若年層を中心に感染が増加傾向にあります。WHOの報告によると、毎日100万人以上が新たに感染しており、日本でも2022年には梅毒の報告が13,000件を超え、感染拡大の防止が急務となっています。性感染症予防には早期からの性教育が重要であり、特に若者への適切な教育が求められます。

この研究により、医療系大学生の性行動や性感染症に対する認識、偏見の実態が明らかになることで、感染リスクの高い層や偏見による検査回避の傾向が明確化されます。これに基づき、効果的な性教育プログラムや、偏見のない検査環境の整備といった、予防や拡大防止に向けた施策の基盤づくりに貢献できると期待されます。

■ 研究対象となる方

2024年4月26日～5月7日に実施されたアンケートに回答した福島県立医科大学の学生（医学部、看護学部、保健科学部含む）が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方がご回答いただいた Google フォームによる無記名式アンケートの回答データを研究対象とします。取得したデータをIDに置き換えたうえで、統計解析や成果公表を行います。

■ 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

2025年1月1日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座が実施する研究です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。本研究の対象とするデータは収集時点で個人が特定できない状態であることから、個々人の回答結果に関わるお問い合わせには答えられませんが、他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

問い合わせ先

<研究機関>

960-1295 福島市光が丘1番地

福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座 担当者：竹林由武

電話：024-547-1320 FAX：027-547-1244

e-mail：ytake2@fmu.ac.jp